

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分
 【発行日】平成 17 年 9 月 2 日 (2005.9.2)

【公開番号】特開 2004-196468 (P2004-196468A)
 【公開日】平成 16 年 7 月 15 日 (2004.7.15)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-027
 【出願番号】特願 2002-365646 (P2002-365646)
 【国際特許分類第 7 版】

B 6 6 B 7/00

B 6 6 B 7/06

【F I】

B 6 6 B 7/00 A

B 6 6 B 7/00 K

B 6 6 B 7/06 A

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 3 月 3 日 (2005.3.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

機械室有り既設エレベーターを、機械室無しエレベーターに更新する改修工事が施されたエレベーター装置であって、既設昇降路が設けられた建物の構造体、上記既設昇降路の上部に配置された滑車と、上記既設昇降路に立設された既設案内レールと、この既設案内レールに案内されて昇降する昇降体と、上記既設昇降路内に設置された更新巻上機と、この更新巻上機の駆動綱車に巻掛けられて上記滑車を介して上記昇降体を吊持した主索と、上記滑車が枢着されて上記構造体に支持され、上記滑車に作用する荷重を負担する支持梁とを備えたエレベーター装置。

【請求項 2】

構造体を、既設昇降路の上方の機械室に設けられた既設機械台からなるものとしたことを特徴とする請求項 1 記載のエレベーター装置。

【請求項 3】

構造体を、既設昇降路内の上部寄りに設けられた建物の梁からなるものとしたことを特徴とする請求項 1 記載のエレベーター装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

【課題を解決するための手段】

この発明に係るエレベーター装置においては、機械室有り既設エレベーターを、機械室無しエレベーターに更新する改修工事が施されたエレベーター装置であって、既設昇降路が設けられた建物の構造体、既設昇降路の上部に配置された滑車と、既設昇降路に立設された既設案内レールと、この既設案内レールに案内されて昇降する昇降体と、既設昇降路内に設置された更新巻上機と、この更新巻上機の駆動綱車に巻掛けられて既設昇降路上部

の滑車を介して昇降体を吊持した主索と、既設昇降路上部の滑車が枢着されて建物の構造体に支持され、滑車に作用する荷重を負担する支持梁とが設けられる。